

平成29年6月15日

輸送動向について（5月分）

1. 輸送概況

今月は、中旬に発生した東海道線人身事故等の影響により、高速貨2本が運休となった（前年は、高速貨6本が運休）。

コンテナについては、自動車部品輸送が、大手自動車メーカーの販売好調に伴い、東海地区発東北・九州地区向けおよび九州・関東地区間での輸送が順調に推移し前年を大きく上回ったほか、積合せ貨物も東海・九州地区間等において鉄道へのシフトが進み、増送となった。また、食料工業品がビール、清涼飲料水、菓子類を中心に旺盛な発送となった。

一方、紙・パルプが印刷紙・コート紙の需要減、一部工場の定期修繕前の在庫調整等により前年をわずかに下回ったものの、コンテナ全体では、前年比105.6%となった。

車扱については、石油がゴールデンウィークの行楽需要等により前年を上回ったことに加え、石灰石が定期修繕明けの発送が好調となり、車扱全体では前年比105.5%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比105.6%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、%）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,661	1,573	105.6%	3,612	3,480	103.8%
車 扱	584	554	105.5%	1,247	1,224	101.8%
合 計	2,245	2,127	105.6%	4,859	4,705	103.3%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、%）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	101	100	1	101.6%
	化学工業品	162	158	4	102.7%
	化学薬品	110	104	6	106.2%
	食料工業品	288	272	16	105.9%
	紙・パルプ	245	245	0	100.0%
	他工業品	121	111	10	109.2%
	積合せ貨物	219	203	16	108.1%
	自動車部品	63	49	14	128.4%
	家電・情報機器	33	33	0	101.7%
	エコ関連物資	38	38	0	101.6%
	その他	280	262	18	106.9%
	コンテナ計	1,661	1,573	88	105.6%
車 扱	石油	414	390	24	106.1%
	セメント・石灰石	62	56	6	109.7%
	車 両	63	60	3	105.8%
	その他	45	48	-3	95.4%
		車 扱 計	584	554	30
合 計		2,245	2,127	118	105.6%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）